

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 株式会社 藤商事 上場取引所 東
 コード番号 6257 URL <https://www.fujimarukun.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）今山 武成
 問合せ先責任者 （役職名）常務執行役員 経営管理本部長 （氏名）村上 和繁 TEL 06-6949-0323
 半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月8日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	8,851	△64.8	△3,753	—	△3,621	—	△2,997	—
2025年3月期中間期	25,114	37.3	5,725	121.6	5,833	125.2	3,809	58.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △2,287百万円（－％） 2025年3月期中間期 6,050百万円（158.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△143.31	—
2025年3月期中間期	182.30	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	50,598	43,883	86.7
2025年3月期	53,170	46,778	88.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 43,883百万円 2025年3月期 46,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2026年3月期	—	25.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	30.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	5.5	3,100	△2.9	3,200	△6.1	2,200	△14.3	105.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	22,895,500株	2025年3月期	22,895,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,970,947株	2025年3月期	1,988,311株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	20,913,432株	2025年3月期中間期	20,899,617株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、決算説明会（アナリスト、機関投資家向け）をオンラインで実施いたします。なお、決算説明資料については、2025年11月7日（金）にTDnetおよび当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、アメリカの通商政策による影響や物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されております。

遊技機業界におきましては、遊技機メーカーによる「スマート遊技機」の普及促進が行われております。パチンコ遊技機では「ラッキートリガー3.0プラス」の導入が始まり、当社も含め各社から様々なゲーム性を持った機種が投入され市場環境の活性化に繋がっており、パチスロ遊技機では「ボーナストリガー」を搭載した機種が市場投入され、業界として新たな目標値を定め、普及に向けて進んでおります。今後も「スマート遊技機」のさらなる普及と市場環境の活性化が期待されております。

当社グループといたしましては、「ブランド力の向上」と「人材育成」を最重点課題としたうえで、市場の変化に対応しパチンコ遊技機・パチスロ遊技機それぞれで市場トレンドの先端を行く“ヒト味違う”機種開発に取り組み、お客様に支持される遊技機を安定的に供給することにより、販売台数の確保に努めてまいります。

当中間連結会計期間におきましては、新規タイトルとしてパチンコ遊技機で新たに2機種を販売開始したことに加え、前年度に発売した機種が本格的に導入開始されました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高88億51百万円(対前年同期比64.8%減)、営業損失37億53百万円(前年同期は営業利益57億25百万円)、経常損失36億21百万円(前年同期は経常利益58億33百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失29億97百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益38億9百万円)となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

(パチンコ遊技機)

パチンコ遊技機につきましては、新規タイトルとして「e一方通行 とある魔術の禁書目録」(2025年6月発売)、「e女神のカフェテラス」(2025年7月発売)の販売を開始し、前連結会計年度に発売した「P痛いのは嫌なので防御力に極振りしたいと思います。」が本格的に導入開始されました。また、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを継続販売いたしました。

以上の結果、販売台数は22千台(対前年同期比58.6%減)、売上高は88億50百万円(同58.1%減)となりました。

(パチスロ遊技機)

パチスロ遊技機につきましては、当中間連結会計期間での新機種の発売はありませんでした。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は287億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億99百万円減少いたしました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が10億64百万円、原材料及び貯蔵品が10億10百万円、商品及び製品が7億56百万円増加したことに対して、現金及び預金が66億72百万円減少したことによるものであります。固定資産は218億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億26百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が10億23百万円増加したことに対し、建物(純額)が94百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は505億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億72百万円減少いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は51億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億97百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が11億24百万円増加したことに対して、未払法人税等が5億73百万円減少したことによるものであります。固定負債は15億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億74百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が2億87百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は67億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億23百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は438億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億95百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純損失29億97百万円、その他有価証券評価差額金の増加8億66百万円および剰余金の配当6億27百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.7%（前連結会計年度末は88.0%）となりました。

（3）当中間期のキャッシュ・フローの状況に関する説明

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ66億72百万円減少し148億79百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、54億円（前年同期は42億4百万円の資金の増加）となりました。

これは主に、減価償却費9億40百万円、仕入債務の増加額8億70百万円が増加の要因であり、税金等調整前中間純損失35億87百万円、棚卸資産の増加額17億67百万円、売上債権の増加額10億64百万円が減少の要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6億37百万円（前年同期は13億35百万円の資金の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出5億18百万円、投資有価証券の取得による支出1億円が減少の要因であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、6億33百万円（前年同期は6億34百万円の資金の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払によるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,551	14,879
受取手形、売掛金及び契約資産	1,785	2,849
商品及び製品	15	772
原材料及び貯蔵品	6,589	7,600
前渡金	1,796	1,390
有価証券	100	400
未収還付法人税等	229	14
その他	489	826
貸倒引当金	△132	△6
流動資産合計	32,425	28,726
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,595	2,501
土地	3,142	3,142
その他(純額)	1,325	1,604
有形固定資産合計	7,063	7,248
無形固定資産	764	702
投資その他の資産		
投資有価証券	9,719	10,743
長期前払費用	2,450	2,365
退職給付に係る資産	53	55
その他	1,182	1,367
貸倒引当金	△488	△611
投資その他の資産合計	12,916	13,920
固定資産合計	20,745	21,871
資産合計	53,170	50,598

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,266	3,391
未払法人税等	604	31
賞与引当金	409	339
役員賞与引当金	75	—
その他	1,218	1,409
流動負債合計	4,573	5,171
固定負債		
退職給付に係る負債	354	367
繰延税金負債	549	261
その他	914	914
固定負債合計	1,818	1,543
負債合計	6,391	6,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,281	3,281
資本剰余金	3,228	3,228
利益剰余金	37,592	33,963
自己株式	△2,661	△2,637
株主資本合計	41,440	37,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,025	5,891
退職給付に係る調整累計額	312	156
その他の包括利益累計額合計	5,337	6,048
純資産合計	46,778	43,883
負債純資産合計	53,170	50,598

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,114	8,851
売上原価	11,777	4,857
売上総利益	13,337	3,993
販売費及び一般管理費	7,611	7,747
営業利益又は営業損失(△)	5,725	△3,753
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	70	85
利用分量配当金	10	20
その他	33	28
営業外収益合計	117	141
営業外費用		
賃貸収入原価	2	3
シンジケートローン手数料	6	6
その他	0	1
営業外費用合計	9	10
経常利益又は経常損失(△)	5,833	△3,621
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	32
関係会社株式売却益	—	4
特別利益合計	0	37
特別損失		
固定資産除却損	1	2
固定資産売却損	0	0
減損損失	25	—
関係会社株式評価損	14	—
特別損失合計	41	3
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	5,792	△3,587
法人税、住民税及び事業税	1,681	16
法人税等調整額	301	△606
法人税等合計	1,982	△590
中間純利益又は中間純損失(△)	3,809	△2,997
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	3,809	△2,997

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	3,809	△2,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,344	866
退職給付に係る調整額	△104	△156
その他の包括利益合計	2,240	710
中間包括利益	6,050	△2,287
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,050	△2,287

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	5,792	△3,587
減価償却費	835	940
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	47	△69
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△130	△75
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△91	△215
受取利息及び受取配当金	△73	△92
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△32
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△4
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	1	2
減損損失	25	—
関係会社株式評価損	14	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,014	△1,064
棚卸資産の増減額(△は増加)	483	△1,767
前渡金の増減額(△は増加)	△26	406
長期前払費用の増減額(△は増加)	247	△229
仕入債務の増減額(△は減少)	1,763	870
未払金の増減額(△は減少)	752	299
その他	△51	△563
小計	4,572	△5,185
利息及び配当金の受取額	73	93
法人税等の支払額	△441	△538
法人税等の還付額	—	229
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,204	△5,400
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100	—
有形固定資産の取得による支出	△867	△518
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△71	△25
投資有価証券の取得による支出	△299	△100
投資有価証券の売却による収入	—	62
関係会社株式の売却による収入	—	4
その他の支出	△3	△66
その他の収入	6	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,335	△637
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△626	△627
その他	△8	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△634	△633
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,234	△6,672
現金及び現金同等物の期首残高	20,133	21,551
現金及び現金同等物の中間期末残高	22,367	14,879

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）および当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

当社グループは、遊技機事業の単一セグメントにより構成されており、記載を省略しております。